



学校だより 8月号

市田っ子

令和8年7月17日発行
熊谷市立市田小学校

花と笑顔とあいさつ「ありがとう」いっぱい学校

市田小HP <http://www.ichida.ed.jp/>

市田小HP→



小さな「自分で決める」が心を育てる夏

学校長 森 洋子

「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、やったことは分かる」という言葉があります。

学校は、知識を蓄えるための場所ではありません。学んだことを使い、失敗や試行錯誤を繰り返し、「人として大事なこと」を実践していく力を養う場所です。市田小学校が子供達につけてほしい力、それは「自分で考え、選び、行動する力（自律の力）」です。この力を伸ばすチャンスの夏が始まります。

「自律」と聞くと、なんだか難しいことのように思えるかもしれません。しかし、特別な体験や、計画が必要なわけではありません。日々の生活の中に、あえて「子供が選ぶチャンス」を散りばめてみる。そこから自律は始まります。**大切なのは「小さな選択」**です。例えば、

・スーパーの買い物で：「3種類あるお豆腐から、どれにするか1つ選んでみて！」

・毎日の食卓で：「お皿のミニトマト、一人4個ね。自分で数えて取ってね！」

・朝のお出かけ前に：「今日は雨が降りそうだけど、傘はどうする？」



大人がパッと決めてしまえば、わずか数秒で済むことです。しかし、そこで**一步引いて「子供に選び、きめさせる」こと**。これが、これからの時代を生きる子供達に必要な「自分で生き抜く力（非認知能力）」の根拠となります。自分で選ぶようになると、失敗も増え、時間もかかります。「選んだお豆腐が思ったより固かった」「数え間違えてトマトが足りなかった」「傘を持たずに外かけて濡れてしまった」そんな時、私達大人の出番です。すぐに手や口を出さず、まずは「自分で決めてやってみた姿」を認め、一緒に喜んでみませんか。「自分で選んだから、これでいいんだ。でも次はこうしよう」という試行錯誤。その「試行錯誤」こそが、**子供達にとっては最高の挑戦の証。失敗の数が、成長の数。**です。もしかしたら、一生懸命生きていく成長の過程において「失敗」なんて言葉は本来、ないのかも知れません。すべてが大切な経験です。

学校ではこの前期前半、子供達に問いかけ、自分達で考えさせる時間を何より大切にしてきました。ひとまわり大きくなった市田の子供達が、自分で決めた目標を心に、安全で豊かな夏休みを過ごしてくれることを願っています。**先生達との約束、自分で決めた約束を胸に、**家庭での「小さな選択」のチャンス作りへの協力をどうぞよろしくお願いいたします。



タブレットやスマホ・動画やテレビを上手に使おう！

夏休みを前に、子供達に以下の話をしました。保護者の皆様も、子供達が正しい使い方の中で、子供達の自在に使いこなせる道具の1つとして将来を支える一助となる、豊かな付き合い方を、と願っています。

1. 「ほんとかな？」と一度立ち止まる「コンピューターやスマホは**無敵ではない**」ということ。

ネットの情報は「人間」が作っています。何でも正しいわけではありません。1つ調べておしまいせず、「これって本当かな？」と一度立ち止まり、いくつか調べて比べる癖をつけましょう。情報は「うのみ」にしません。

2. 「教えて」で、友達を作る。「画面ばかり見つめず、**人とつながろう**」

一人で調べて解決できるのは素敵ですが、画面ばかり見つめていると、友達との「心の付き合い」を忘れてしまいます。時には「これどうやるの？」と聞き、自分の得意なことは教えてあげる。そうやって「心」を育ててほしいと思います。

3. 画面の向こうの「人の心」を想像する「ネットの世界。**子供でもだめはだめ。**」ということ。

「知らなかった」「ふざけてやっただけ」は、ネットの世界では通用しません。面白半分には人を傷つける言葉を書き込んだり、嫌なスタンプを送ったりすること、一度ネットに流れた言葉は、もう二度と消えません。**言った言葉、書いた文字には、自分で責任を持ちます。**

スマホやタブレットの画面の向こう側には、何千人、何万人という「**本物の人間**」がいるのです。

道具がどんなに進化しても、一番大切なのは使う人の「心」です。画面の向こうにいる相手の気持ちを考えて、自分の力を「**優しい言葉**」に変えて使える、市田小の子に成長して欲しいと願っています。

学校教育目標

いき生きと**学び**

ちから**いっぱい活動し**

だれとでも仲良く

3年生 五家宝体験 ～熊谷伝統の銘菓を学ぶ～

6月5日(金)に3年生が五家宝体験を行いました。市内の和菓子店「花堤」の方に、熊谷の郷土の銘菓である「五家宝」の作り方を教えていただきました。できたての五家宝の味は格別です。



4年生 社会科見学 ～実物に触れる体験～

6月17日(水)に4年生の社会科見学がありました。江南清掃センター、川の博物館、東秩父村 和紙の里を巡りました。紙漉き体験など、実感を伴った社会科の学習ができました。



1・2年生 樹木観察 ～切所沼親水公園～

6月22日(月)に切所沼親水公園に向かい、熊谷市公園緑地課の皆さん、「熊谷のみどりを育む懇話会」の皆さんを講師として、樹木観察を行いました。樹木の大きさや、葉っぱの形の違いなど、たくさんの発見がありました。



非行防止教室 ～メディアリテラシーを学ぶ～

7月3日(金)に埼玉県青少年課の方にお越しいただき、「こども安全見守り講座」非行防止教室を開催しました。当日は、保護者の方にも参加いただき、スマホの使い方や、インターネットの正しい知識についての学習ができました。



5・6年生 OBL 学習 ～ Online Blended Learning ～

7月1日(水)に5・6年生が外国語の授業でOBLを実施しました。OBLとは、Online Blended Learningの略で、オンライン上で外国の方と英会話をするという学習です。先生方が提示したテーマに沿って意欲的に英語での会話に取り組むことができました。



熊谷市中央消防署 ～安全点検査察～

7月7日(火)、熊谷市中央消防署大里分署の皆さんに安全点検視察を実施していただきました。普段使っている教室や特別教室の点検をはじめ、普段は立ち入らないポンプ室や屋上設備など、消火設備や避難経路の確認をしていただき、市田小の安心がまた一つ増えました。

